

はとやま

No. **148**
2020.5.1発行

3月定例会報告

僅差で可決 賛成6 反対5

一般会計予算 61億8,600万円 2

私たちは賛成・反対しました..... 5

ぎがいレポート 議員有志勉強会 6

議員が聞いた町民の声 7

町政を問う！一般質問11議員が質問 8

僅差で可決 賛成:6 反対:5

一般会計予算 61億8,600万円



泉井交流体験エリア整備事業 (見込み総額8億5,300万円)
今年度予算7.1億円 (うち地方債5億8,380万円)

第1回定例会

令和2年第1回定例会が、3月2日から13日までの12日間にわたり開催されました。
提出議案は条例の制定に関するもの3件、指定管理者の指定に関するもの1件、工事請負契約の変更に関するもの2件、令和元年度一般会計及び特別会計等補正予算に関するもの8件、令和2年度一般会計及び特別会計等予算に関するもの8件、町道路線の廃止及び認定に関するもの1件、人事案件1件の24議案で、全議案とも可決・同意されました。また、財政健全化に関する決議書が発議され、可決しました。

令和2年度 一般会計予算

歳入

太陽光発電施設

問 町税が2500万円ほど増えているが、理由は。

答 太陽光発電施設の償却資産に対して、町税は1億5000万円。4箇所新設されたので、前年度より1668万円増額。

地方交付税

問 地方交付税増額5000万円の根拠は。

答 国の地方財政計画で普通交付税として、(仮)地域社会再生事業費が新設される。これを受けて試算した結果、2・5%増しとなった。

問 特別交付税は、主に

公共交通のために使われると聞いたが、残りの2600万円の用途は。

答 8500万円は前年と同じ。この中に、移住促進に関する予算の積み上げも含まれている。

地方消費税交付金

問 地方消費税交付金が5700万円増加しているが、現実には新型コンパクトウイユスのこともあり、消費税は伸びないのではないか。

答 昨年消費税が10%となったことを受け、過去の経験から試算して増加となった金額だが、新型コンパクトウイユスが、ここまで影響するとは予想できなかったところはある。

企業立地協力負担金

問 県立玉川工業高校の跡地に企業立地予定の株

ベジテックに関連する協力負担金はいつまで買えるのか。

答 協定書により、令和9年度までの10年間、とぎがわ町より納入される開発は取り下げとなったようだが、その後の情報は入っていない。

新規就農総合支援事業補助金

問 300万円程だが、もっと計上すべきではないか。

答 令和2年は、新規就農者3人のうち2人を対象に年額150万円を支給。就農後5年間で総額750万円が補助される。これにより、資金調達と早期技術習得・販路確保などを支援する。

歳出

町内会発足記念事業

問 50万円のみということで、ニュータウン納涼夏祭り開催も危ぶまれているが。

答 町内会発足記念事業として、単年度の支出となる。納涼夏祭りは、町ではなく住民の主催で、資金調達も住民が検討し、実施するのがふさわしいと考える。

コミュニティ推進費

問 修繕費の予算が3千円と非常に少ない。今宿コミセンでは、ドアの修繕や電球の取り換えが必要だ。また、公民館では3階へ行くのにエレベーターが必要だ。

答 20万円以下は指定管理者が行い、20万円以上



鳩山ニュータウン、納涼夏祭りのひとコマ

は町が行う協定になっている。公民館のエレベーター工事には、5000万円ほどかかるので、厳しい。

泉井交流体験エリア整備

問 この事業と、新ごみ焼却場の地元との協定書と関連はあるのか。

答 協定書で決められた事業が滞ると、協定に疑義が生じることと思われる。これが原因で、ごみ焼却場建設に影響が出れば、何らかの賠償や経費が発生する可能性はある。

英語教育・放課後児童健全育成事業

問 英語教育の教員の増員は。また、放課後児童健全育成事業は、予算が増えているがその内訳は。

答 教員は1人増員を予定している。放課後児童



新年度より始まる小学校3・4年生英語の副教材



不育症とは

不育症には治療法があります

妊娠はするけれども、流産、死産や新生児死亡などを繰り返して結果的に子供を持たない場合、不育症と呼びます。

習慣(あるいは反復)流産はほぼ同義語ですが、これらには妊娠22週以降の死産や生後1週間以内の新生児死亡は含まれません。不育症はより広い意味で用いられています。

不育症検査費助成

問 助成の内容と治療費について伺う。

答 県要綱に基づき助成するもの。上限2万円として5人分を準備している。治療費については、他自治体等の状況を見ながら検討する。

リフォーム補助金

問 少額のリフォームでは補助が少ない。数年後に再申請できないか。

答 上限10万円で、1家屋1回のみとしている。多くの方に利用を願う主旨で設定している。

一般会計予算討論

《反対討論》

ここ数年の箱物行政で、あまりにも膨らんだ予算は住民からの理解を得られない。地方債残高は増え、財政を圧迫する。一方、高齢化により必然的に民生費も増えてくる。立ち止まって考えるべきだと思う。

またマイナンバーカードも問題。(野田)

北部地域活性化事業は必要だが大幅な予算超過。加えて泉井交流体験エリア整備に5億8000万円も借入する予算だ。結果、長期間返済に苦しみ、高齢者は返済だけして福祉の恩恵を受けられない。予算が通らない場合のリスクを想像で云々するが確証がない。そして建築議案は設計変更不可だと言われ、議員は仕方なく賛成することになる。これでは健全な審議が出来ない。(関根)

今宿コミセンの改善、障がい者の生活支援、老人福祉施設の増設、公民館のエレベーター設置、文化会館の空調、ニュータウン周辺の倒木・伐採などの手当てがされていない。

一方、ため池改修調査1億円弱や、農業振興が貧弱なままの泉井交流体験エリア整備工事費には、7億円以上も予算計上されている。(根岸)

ここ数年箱物行政が際立ち、令和2年度末には71億円の地方債残高となる。北部地域開発は大切だが、箱物特化の行政は時間をかけた進め方をすべきだ。(森)

新ごみ焼却場は用地確保で建設が大幅に遅れた。これによる損害賠償、高倉クリーンセンター延命費用約13億円等、鳩山町への請求が想定され、さらに組合脱退の場合、単独でごみ処理等、全町民に悪影響が出る。

地元の理解で協定書が締結されたことにより、財政破綻は回避できた。町は負債増だが、将来へ向けてリセットするためにもこの予算は必要だ。(日坂)

《賛成討論》

泉井交流体験エリア整備で設計変更、交付金の大幅減額など議会に説明がないまま進められ、その結果、大幅な起債となることは憂慮すべきだ。しかし地元との協定書の締結内容、工期遅延による交付金返還等のリス

現在、財政状況は決して良いとは言えないが、この予算で北部地域と町が発展できるならばと思う。(小鷹)

(石井徹)

変更契約

泉井集落センター 改築工事

令和2年6月30日まで
工期延長し、請負代金を
2041万円増額する。

問 太陽光パネル仕様変更の必要性は。

答 産業用18キロワットに変更。コミュニケーション等の原資とする。

問 なぜ電動シャッター用に非常電源を設置するのか。

答 西入間消防組合との協議で、火災発生時、電源が喪失した場合でも、シャッターの開閉ができるようにと指導があった。
問 電動シャッターと非常電源の金額は。

答 約1455万円。

問 高価な電動シャッターではなく、非常の場合でも手動で動かせるものは考えられないか。

答 ボタンで開閉できるようにと要請があった。

問 地元との話し合いは必要だが、工事と並行して進めるのはよくないが。



建設が進む泉井集落センター

答 (仮称)鳩山新ごみ焼却施設整備と連携して取り組む地元対策事業。施設整備は町が実施し、実質的な発注者は地元地域。また、施設完成後は地域において使用する施設。地域住民が、より使いやすく、一定の規模に沿った施設として整備できるように配慮した。

問 亀井分館も取り壊され、現在、地域における集会施設がないので、早急な契約事務を進めた。

問 契約しても話し合いがまとまらず、工事も着工できなかったが。

答 建築確認等の各種手続きが遅れていた。設計事業者側は、対応が不足していた部分があると認められている。

《反対討論》

建築確認がなかったことを議会に隠して、契約議案を出した。また地元要望を絶対として、町の財政を考えないで進めた。(根岸)

発注者としての町の管理が甘く、事業費が膨大に増加し続け、総事業見込費は2億4200万円。町民にツケを回すような財政運営はやめていただきたい。(大賀)

町道第2859号線 ほか歩道整備工事

令和2年9月30日まで
工期延長するもの。



ニュータウンとちのき通り
(2859号線)

歳入

町民税

問 町民税の法人割、増額の理由は。

答 町内の法人3社の規模拡大により、1530万円の増額となった。

歳出

プレミアム商品券

問 プレミアム商品券事業は、当初見込みの3分の1程度の需要しかなかった。要因は何か。

答 非課税世帯は約3割、3歳未満児の子育て世代は約5割が購入。使えるお店が少なかったこと、購入費2万円を工面することが困難だったと推察する。

ふるさと納税

問 ふるさと納税寄附返礼品導入委託料424万円増額の理由は。

答 申し込みサイトを増やしたところ、納税額が増えた。1700万円見込んでいる。

一般会計補正予算 (第5号)

1億9600万円減額
し、予算総額58億9760万円(1.4%)となる。

《反対討論》

バリアフリーには非常に賛成。樹木の伐採本数など、なぜ業者と町で違ったのか分からない。(根岸)

ため池調査

問 ため池耐震性点検調査業務委託料2094万円。前倒して進める必要性は何か。

答 着実な補助金活用を図り、事業を執行するため、今回計上した。ポイント調査と解析を行い、より精密な調査を行う。

GIGAスクール

児童生徒が1人1台タブレット端末をさせるようにする。

問 教員の負担が増えるのではないか。

答 文部科学省の研修や町独自の協働体制で、教員をフォローしていく。端末を持つことにより、教員の負担軽減につながることも考えられる。

《反対討論》

農業用ため池耐震性点検調査は、他の事業との関連で遂行できるか不明。GIGAスクールは、教員の体制や子どもの成長が、どのように担保されるのか不明である。(根岸)

教育委員会教育長
に

関口 充氏

教育委員会教育長の任期満了に伴い、関口 充氏（泉井在住）を再任することに同意しました。



人権擁護委員に
高山 英男氏

人権擁護委員の任期満了に伴い、高山英男氏（赤沼在住）を推薦することに意見を求められ「適任である」としました。



おめでとう
ございます

令和2年2月、石井計次議長、野田小百合議員が表彰されました。

〈石井計次議長〉

●町議会議長として3年以上在職（埼玉県町村議会議長会、比企郡町村議会議長会）
●町議会議員として20年以上在職（埼玉県町村議会議長会）



〈野田小百合議員〉
●町議会議員として15年以上在職（全国町村議会議長会）



「私たちは賛成・反対しました」

○は賛成 ●は反対 議は議長

| 令和2年第1回定例会 議案 | | 議員氏名 | | | | | | | | | | | 審議 結果 | | |
|--------------------|--|----------|---------|----------|----------|----------|---------|-----------|----------|-----------|-----------|----------|----------|----------|------|
| | | 関根 清隆 | 石井 徹 | 中山 明美 | 日坂 和久 | 小鷹 房義 | 森 利夫 | 松浪 健一郎 | 小川 唯一 | 野田 小百合 | 根岸 富一郎 | 大賀 広史 | | 石井 計次 | |
| 町 長 提 出 | 地方公務員法等の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | 議 | 原案可決 | |
| | 総合振興計画審議会条例の一部を改正する条例の制定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 | |
| | 印鑑条例の一部を改正する条例の制定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 | |
| | 総合福祉センターの指定管理者の指定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 除 | 原案可決 |
| | 工事請負契約の変更契約の締結（泉井集落センター改築工事） | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 | |
| | 工事請負契約の変更契約の締結（町道第2859号線外歩道整備工事） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 | |
| | 令和元年度一般会計補正予算（第5号）の議定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 | |
| | 令和元年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号）の議定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 | |
| | 令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）の議定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 | |
| | 令和元年度毛呂山・越生都市計画事業今宿東土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）の議定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 | |
| | 令和元年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）の議定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 | |
| | 令和元年度浄化槽設置管理事業特別会計補正予算（第1号）の議定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 | |
| | 令和元年度介護保険特別会計補正予算（第4号）の議定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 | |
| | 令和元年度水道事業会計補正予算（第4号）の議定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 | |
| | 令和2年度一般会計予算の議定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 | |
| | 令和2年度国民健康保険特別会計予算の議定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 | |
| | 令和2年度後期高齢者医療特別会計予算の議定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 | |
| | 令和2年度毛呂山・越生都市計画事業今宿東土地区画整理事業特別会計予算の議定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 | |
| | 令和2年度農業集落排水事業特別会計予算の議定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 | |
| | 令和2年度浄化槽設置管理事業特別会計予算の議定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 | |
| 令和2年度介護保険特別会計予算の議定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 | | |
| 令和2年度水道事業会計予算の議定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 | | |
| 町道路線の廃止及び認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 | | |
| 教育委員会教育長の任命 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 同 意 | | |
| 議員 提出 | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めること | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 適 任 | |
| | 財政健全化と起債残高減少の取組に関する決議案 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議 | 原案可決 | |

※わかりやすくするために、議案名を一部省略しています
※除は除斥（石井計次議員は社会福祉協議会理事のため除斥）

全会一致で決議を可決

決議とは、議会が行う意思決定のうち、広く対外的に表明することが必要と考えたものを議決することを言います。

今回の決議は、鳩山町議会としては13年ぶりに提出されたもので、町執行部（町長等）に対して財政面の問題を指摘し、借金（起債）を減少させるよう、強く求めるものです。全議員の賛成のもと、可決されました。

議会災害対策指針を策定

鳩山町議会は、一般の台風第19号の教訓から、災害時における議会議員としての心構えや行動について、様々な課題を抽出しました。

情報収集については、各議員で共有が必要と考え、この度、議会災害対策指針を策定しました。議員全員協議会で承認され、今定例会で議長が策定の報告をしました。

鳩山町議会災害対策指針(要旨)

【1】基本方針

鳩山町災害対策本部が設置された場合、職員が迅速な応急対策に専念できるよう、協力・支援を行う。議長は必要に応じ、「議会災害対策本部」を設置する。

【2】議会災害対策本部の組織及び議員の行動

- 1 議会災害対策本部は、鳩山町議会議員をもって構成し、町対策本部が行う災害対応に協力をする。
- 2 議長は、議会災害対策本部長として統括する。
- 3 議員は、自身の安全と家族の安全を確保したうえで、地域の一員として町民の安全確保にあたり、共助の取組みが円滑に行われるよう務める。

【3】議会災害対策本部は、次の事務を所掌する。

- 1 議員の安否確認を行う。
- 2 町対策本部からの災害情報を、議員に提供する。
- 3 議員からの災害情報や地域の状況等を収集・整理して町対策本部に提出する。
- 4 町災害対策本部に対し、必要に応じ要望及び提言を行う。

財政健全化と起債残高減少の取組みに関する決議(要旨)

提出者 大賀広史 賛成者 根岸富一郎、中山明美

現在、町では、建設事業に対する充当財源として町債の発行を重ね、起債額が増加の一途をたどっている。ごみ焼却施設建設と連携して行っている北部地域活性化事業も、大型公共事業が目白押しで、将来の財政負担が懸案事項となっている。憂慮すべきは、補助金の見込みが外れても、実行予算の下方修正を殆んど行わず、起債の上積みへ頼る変更契約が後を絶たない事である。ここまで増加した起債残高を減少させる意思が、予算編成方針にも明示されておらず、後年度への過度な財政負担が増大している事は明白な状況と言える。

よって、議会は町執行部に対し、持続可能なまちづくりの観点から、将来負担比率と実質公債費比率、経常収支比率を県内町村の平均値以下となるよう努め、起債残高の減少に取り組むことを求める。更には5年後、10年後の起債残高減少の目標値を定めることを強く求める。以上、決議する。



特集

ぎかいレポート

議員有志勉強会

昨年の選挙による改選後、議員の提案により、議員のレベルアップのため、議員有志勉強会を立ち上げました。

昨年度は10回の勉強会を実施し、研究や協議を重ねて参りました。今回は取組みの様子をご紹介します。



情報共有と活発な討議で、町の課題が見えてきます。

勉強会は、参加議員各自が研究テーマを考え、その時の時勢に合ったテーマについて発表をしたり、担当する議員みずから資料を作成しています。

発言は基本的に自由です。

会派ではないので、違った意見や考え方も尊重しています。

各会議のテーマ

- 第1回（7月12日）
 - ・ 正副会長・事務担当者 決め、基本方針
- 第2回（8月1日）
 - ・ 各自で研究したいテーマを提出し、趣旨説明
- 第3回（8月29日）
 - ・ 地方自治体の会計・財政用語の解説・決算力アップの見方など
- 第4回（9月25日）
 - ・ 医療と介護、鳩山町の現状と課題ほか
- 第5回（10月24日）
 - ・ 地方公共団体における契約について研究、議会活性化取組みの協議
- 第6回（11月22日）
 - ・ 建設工事議案における審議について研究
- 第7回（1月30日）
 - ・ 災害時の議会対応
- 第8回（2月14日）
 - ・ 議会懇談会について
- 第9回臨時会（3月5日）
 - ・ 予算修正案の検討
- 第10回（3月26日）
 - ・ まちづくりカフェの検討、建設工事議案における議会のチェック機能を強化するために

町民と議員の

まちづくりカフェ

延期のお知らせ

参加者の皆さんと意見交換



平成29年に初開催した議会
報告会・懇談会の様子



延期のお知らせ

議会では、町民との交流を図り、町政に活かしていくため、この度、まちづくり懇談会を企画していましたが、感染症対策のため、5月17日の開催を見合わせ、延期とさせていただきますことになりました。
時期を改めて開催させていただきますので、よろしく願います。

議員が聞いた町民の声



後藤さん

町の財政が心配



愛場さん

里山環境は町の財産



荒木さん

議会と執行部で実のある議論を



並木さん

交通の利便性向上を



木下さん

健全な財政運営を



鈴木さん

財政再建と福祉向上



平井さん

交通死亡事故ゼロの更新を目指そう



加藤さん

鳩山の自然を守ろう



並木さん

相談体制の強化を

町政を問う!

一般質問 11議員が質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、町政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

本文は質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿を掲載しています。

関根清隆 議員

1. 高齢者の足を確保するため、自動運転車両による公共交通実証実験を提案する
2. システム管理と施設予約システムの提案
3. 集団健診実施機関選定基準について

日坂和久 議員

1. 町の危機管理体制について
2. 令和2年度に鳩山ニュータウン地区へ交付予定の補助金について（納涼夏まつり関連）
3. 学童保育室からのアンケート調査に基づく、学校長期休暇中の配食提供について（給食センターの活用等を含めて）

大賀広史 議員

1. 公共事業（箱物行政）
2. 災害対策
3. 町の財政（借金）
4. 教育行政（オリンピック・パラリンピック教育）

松浪健一郎 議員

1. 財政運営のままならない当町で、少しでも価値のあるような給食センターを、民間への売却もしくはリースを提案する。これは給食を廃止する提案ではありません
2. 町の活性化と、子育て世代を呼び込むために、梅沢運動場の人工芝化を提案する

根岸富一郎 議員

1. 地域公共交通再編実施計画について
2. 国保税の引き下げについて
3. 難聴と認知症について

小川唯一 議員

1. 第6次総合計画とSDGs

石井 徹 議員

1. 北部地域活性化整備事業の取組の中から
2. 所有者不明の土地について
3. 太陽光発電設備の廃棄問題について

森 利夫 議員

1. （仮称）鳩山新ごみ焼却施設の地元対策事業及び北部地域活性化事業について
2. 町の財政について

小鷹房義 議員

1. 西入間広域消防組合と鳩山消防団について
2. 新型コロナウイルスについて

中山明美 議員

1. コミュニティスクールの導入について
2. 高齢者の安全運転のために
3. 新型コロナウイルスについての対応

野田小百合 議員

1. 放射線副読本について
2. マイナンバーカードについて
3. 自然と人を活かしたまちづくりについて

自動運転

自動運転車実証実験を提案

循環バス・デマンドタクシーが主役



関根 清隆 議員

問 高齢化に伴い、免許証の返納など、今後生活の足の確保が急務。循環バス・デマンドタクシーの補完・代替として、将来自動運転車両の導入を検討すべきではないか。

答 循環バスの実質町負担は年間百万円強で、若干利用率が低下傾向。デマンドタクシーは年間6百万円強で、ドアツードアであるため人気がある。利用者数も増加傾向。今後はともに改善点を検討し、利便性を向上し、町民の足の主役としたい。

問 茨城県境町（鉄道駅がない町）で4月より公道で小型の自動運転バスの運行を予定しているが、どう思うか。

答 境町では5年間、約5億円の計画で、距離は往復5キロと短く、無料で運行予定。町としては費用対効果の点で、現在の循環バス・デマンドタクシーを主役とすべきと考える。近々、境町へ職員を派遣し、ふるさと納税等と合わせて視察予定。



茨城県境町の自動運転バスの前で。わずか2カ月で導入決定

問 鳩山町で自動運転実証実験を提案する。これは、外国で開発が進められていて、内閣府が推進する次世代位置情報通信システムの人口衛星「みちびき」を利用。日本の民間企業十数社が参加している。この度、その開発会社の代表者が町にオファーしたいと聞いている。ニューズバリューもあり、ぜひ実現してもらいたい。

答 町の負担など、そのオファー内容を検討するため、担当者レベルで具体的な話をうかがった上で判断したい。

問 会議室等のWeb予約を可能にしてほしい。

答 予約事務の統一化と合せ、検討課題としたい。

日坂 和久 議員



危機管理体制

感染症健康危機管理体制は万全か

町単独での感染症対策は限られる

- 危機管理体制**
- 問** 町内谷埋め盛土型造成地の箇所数を把握しているか。
- 答** 把握している。全43箇所、ニュータウン地区が26箇所だ。
- 問** 関東平野北西縁地震の予測震度6強による活動崩落の危険性は。
- 答** 危険性は低い。
- 問** 東日本大震災の翌年、鳩小旧プールの7cm陥没が判明し、改築した。元の地形図では谷であったので、位置の可否につき意見が出ていた。町の認識はいかがだったのか。
- 答** 危険度は低い認識だ。
- 問** 谷埋め盛土箇所の町有地で、第二次スクリーニング計画を実施していただきたい。
- 答** 財源も含め検討する。なぜ、昨年の台風で対策室に消防関係者を同席させなかったのか。行動方針の決定経緯が分からないと考えるが。
- 問** 今後は検討する。時間毎の人員車両配備を図上確認していない。どのように確認したのか。
- 答** 黒板表示で確認した。上流の溢水や氾濫水の情報不足により、県道冠水の通行規制等、県との連携が遅れたのでは。
- 問** 県道は県の委託業者が規制等を担当するので、早めの対応をする。
- 問** 河川氾濫に対し、住民目線の避難情報を発信したのか。
- 答** 避難勧告は実施した。
- 問** 感染症予防対策として、感染症サーベイランスシステムは活用しているのか。
- 答** 活用していない。
- 問** 具体的感染症対策は、坂戸保健所等に相談し、指示を仰ぐこととしており、町単独での対策は限られる。



町ができることは、基本的感染症予防に限られる

大賀 広史 議員



北部地域活性化事業

予算超過で事業縮減の検討は

これまで検討したことはない

- 公共事業(ハコモノ行政)**
- 問** 3億4千万円もかけて整備した多世代活動交流センターの利用状況は。
- 答** 子どもから高齢者まで多数の方にご利用いただいている。
- 問** 3階の多目的スペースは、整備前で年間56万円の収入に対し、整備後は8万円程度。利用者は1日あたり4人程度。これで活用されていると本気で考えているのか。
- 答** 指摘のとおりで、利用者伸ばす工夫をする。
- 問** 8億円以上かけて整備する泉井交流・体験工リアは、毎年管理費を町が負担するのか。
- 答** 最低でも年間約1000万円は見込んでいます。
- 災害対策**
- 問** 避難所開設の際、水と食料、毛布を用意すると聞いたが、さらに段ボールベッドおよび液体ミルクの備蓄を要望する。
- 答** 少量であるが、一部購入した。段階的に準備を進めていきたい。
- 町の財政(借金)**
- 問** 町民一人あたりの借金は、ここ10年で倍以上の47万円にも膨れ上がっている。これでも財政は健全と言えるのか。
- 答** このまま大型事業を続けると、健全な状況でなくなると認識している。
- 問** だから前回の議会で起債残高の減少を予算方針に取り入れるよう要望したのだ。町長みずからのリーダーシップで、事業縮減の提案を要望する。
- 答** 箱物行政は令和2年度も続くが、3年度以降は起債残高減少に取組む。
- オリ・パラ教育**
- 問** パラリンピック教育で共生の心を育む教育を。
- 答** 各小中学校に、国や県の教材を活用するよう、周知していく。



止まらないハコモノ行政
上熊井農産物直売所

松浪健一郎議員



給食センター

給食センターの残債は

5億1,780万円

問 財政運営のままならない当町で、少しでも価値のありそうな給食センターを、民間への売却、もしくはリースを提案する。これは給食を廃止する提案ではない。給食センターの残債はいくらか。

答 事業総額6億2364万円。国からの助成金は6005万円。配送車の購入費、小・中学校の配膳室の改善工事費も含まれている。現在の起債の元金は5億1780万円、利子総額3307万円。元利償還金合計5億5087万円で、今年度末の未償還の元利償還金5億750万円。

また、売却については、文部科学大臣の承認及び国庫補助相当額の国庫納付が課せられる。県の担当者の意見では、補助金の交付を受け建設した、給食センターをすぐに売却する行為は、今後の鳩山町の補助事業審査に影響を及ぼす可能性があるとのこと。また、国庫補助金以外の起債の同意などについても、同様の



給食センター

地域公共交通

入西への乗り入れはどうする

2年度末までに検討結果をまとめたい

根岸富一郎議員



入西乗り入れは

問 循環バスとデマンドタクシーの入西への乗り入れは、どのようにするのか。

答 「交通会議」で利用希望、制度的課題、運行費用など検討し、調査結果を令和2年度末くらいまでにまとめたい。

国保税・税金金を使って

問 令和3年度から県では第2次計画になるが、貯金が2億5000万円もあり、引下げるべきでは。

答 国と県は、全国統一の税とする考えがあり、基金を取り崩せない。公費の投入状況などを注視しながら検討したい。

高齢者の難聴対応は

問 令和2年度、個々に実態を調査するとはどういうことか。

答 事業計画を検討中だが、聴力測定器で高音域や低音域を個々に測定し、予防事業や気軽に相談できるようにする。測定する機会を設けるので、大いに参加してもらいたい。

問 高齢者など「コミュ



もっと便利にデマンドタクシー

ニケーションが取れない課はどこか。

答 課別に調査はしていないが、筆談機等を置いている。「コミュニケーション」は重要だ。聞き取りやすい話し方や雑音を除去できる環境など配慮する。

問 新しく「まめで健康21プラン」ができた。高齢者の社会性を引き出すのは、誰が、どのようにやるのか。

答 地区関係機関、団体、行政が連携、協力して推進。自然の中でのゲーディング活動など、閉じこもりがちな方の外出のきっかけとなるよう進めたい。

小川 唯一 議員



第6次総合計画

第6次総合計画とSDGs

持続可能な社会づくりの目標

問 SDGsを導入する必要性とメリットは。

答 人々の健康・教育・住環境・雇用など、さらには都市計画や活性化など、自治体にとって重要な行政課題を扱っている。

問 導入の方法は。

答 まずSDGsを理解し、取り組み組織を醸成し、優先的に取り組む目標とビジョンの策定、進捗計画の策定と実施、そして進捗状況のフォローアップ。

問 取り組んでいる自治体を見て、町が取り組む目標は。

答 既存の政策を踏まえ、ゴールやターゲットを政策課題に落とし込み、取り組んでいく。

問 課題は。

答 基本的理念と全体的な枠組みを理解し、自治体として何が出来るかを職員、町民の方に理解してもらうことが必要。

問 10年後の町の姿をどう予想するか。

答 第5次総合計画の総括を行い、町が抱える課題にSDGsのゴールを

落とし込み、持続可能な地域社会の実現を目指す。

問 産業環境課の取り組みは。

答 農地の有効活用により農家所得の向上、また現在進めている「上熊井農産物直売所」も農家所得の向上に寄与する。また、町型浄化槽設置事業、農業集落排水事業は水質改善に貢献している。

問 教育委員会の取り組みは。

答 令和2年度から町内全ての小中学校で「学びあい学習」に取り組む。学びあいの理念を「一人残らず学ぶ」とし、SDGsの理念に合致する。今後5年以内に児童生徒1人1台タブレット端末で学習する「GIGAスクール構想」も「質の高い教育をみんなに」に合致する。



第6次総合計画「策定基本方針案」

人口減少対策

集住化住宅基本整備事業はどこへ

今は財政厳しく検討を続ける

集住化住宅基本整備計画のその後について

問 北部地区活性化第2期取り組み事業で実施か。

答 財政状況から取り組みは難しい。

問 昨年の質問では取り組みといたが、なぜ。

答 北部地区の活性化事業に費用がかさみ、財政が厳しい。また、地元住民要望である農業振興のため池調査を優先する。

問 子育て世代の転入による人口減少対策であり、亀井小学校の存続のために北部地域を整備してきたのでは。

答 その通りだが、財政状況を考慮し、継続的に検討する。

所有者不明の土地について

問 所有者不明の土地は全国で約20%強あるといわれている。町の状況は。

答 昨年の課税対象の土地の固定資産税不納状況は4件71万円、課税評価のない土地では、全体の5・5%程度と推察する。

問 相続されない土地が多い原因は。

答 相続登記の義務がないので、価値の低い土地、抵当権付きの土地は、相続しないか放棄がある。

問 相続の義務化の条例整備については、どのように考えるか。

答 鳩山町では資産価値の低い土地が多く、条例化には一長一短があり、一概には考えられない。

太陽光発電施設の廃棄問題について

問 F-I-T法が切れる、施設の10年〜20年先の廃棄問題の考え方は。

答 県や国の指導を仰ぎながら対応を検討する。



歩道整備のできた1号線と集住化住宅候補予定地

町の財政

令和2年度末の借入金残高見込額は

一般会計だけで約71億5,000万円



森 利夫 議員

問 令和2年度末の借入金残高に対して、返済が始まる年度の、年間返済見込み額は。

答 元金償還については、一般的に据置期間が2〜3年あるため、令和4年度の返済金額は約6億1300万円、令和5年度は6億1600万円、令和6年度は5億6000万円と見込んでいます。

問 年々減少する町税収入に対し、年ごとに増加する地方債残高、町の財政運営をどのようにするつもりか。

答 近年実施してきた箱物行政は、令和2年度をもって完了するので、令和3年度以降は借入額を抑制し、借入残高の減少につなげることで、健全な財政運営に努めます。

問 借入金に依存する箱物行政は、延期又は中止すべきではないか。

答 地元と町が策定した事業であり、国庫補助金も受けているので、施設整備の延期や中止は考えていない。

問 施設整備で建物の工

事費が高すぎる。当初予算額をどの様に決めているのか。

答 設計業者が県の建築工事標準単価や、資材・設備等の業者見積りを考慮し、労務費・経費を含めて、適切な工事費を積算していると考えます。

問 一般的に工事を依頼する場合は、まず予算と工事内容を伝える。町では最初に予算や概要を伝えないのか。

答 計画額として示すが、公共事業として積算した場合、施設環境を整える他、条例等もあり、超過してしまふ。



当初予算より約8,000万円費用が超過する泉井集落センター

消防体制

家庭用火災報知機の町内設置率は

直近データで64.7パーセント



小鷹 房義 議員

西入間広域消防組合と鳩山消防団

問 鳩山消防団の分団の分団数と人員配置を伺う。

答 3分団あり、本部11人、各分団それぞれ28人で分団合計84人と規定されている。

問 防火水槽と消火栓設備について伺う。

答 防火水槽は常時貯水量が40立方メートル以上、または取水能力が毎分1立方メートル以上で、連続40分以上の給水能力を有するものと示されている。消火栓は、取り口65ミリメートルの口径で、直径150ミリメートル以上の管に取付けられている。

問 昨年11月29日に下熊井地区で発生した建物火災をどのように捉えているか。

答 放水開始18時36分、鎮火時間21時43分。鎮火まで3時間7分を要した。また、この建物火災において、残念ながら一人の方がお亡くなりになられた。

新型コロナウイルス

問 どのように認識しているか伺う。

答 1月31日にはWHOが緊急事態を宣言した。町では感染症対策として、職員のマスク着用の徹底、公共施設等に消毒液を用意した。

問 児童生徒への取組みを伺う。

答 3月2日から臨時休校としている。心配な症状が出た場合には、埼玉県感染症県民サポートセンターへ相談するなど、周知している。また、児童生徒が不安にならないよう、対応していく。



西入間広域消防組合鳩山分署

中山 明美 議員



学校教育

コミュニティ・スクールの導入は

基本理念を踏まえても導入すべき

問 コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むしくみ。期待できることは何か。

答 学習活動や体験活動が充実する。地域への愛着が湧き、地域の担い手としての自覚が高まる。教員の子どもと向き合う時間の確保につながる。保護者同士や地域の人間関係も構築できる。

問 課題は何か。

答 適切な委員の確保や選定が難しい。学校運営協議会の活動費や委員謝金等の負担が必要。

問 町のコミュニティ・スクールへの見解は。

答 学び合い、触れ合い、子ども自身がお互いに力を合わせ、地域力を得て、教育を進めていく。基本理念を踏まえても、導入していくべきものと捉えている。

問 安全運転サポート車（サポカー）の補助金

答 国の補助金の内容は、本年3月末時点で満65歳以上となる高齢運転

者が、サポカーを購入する場合、補助金が交付される。

衝突被害軽減ブレーキ、ペダル踏み間違い急発進等抑制装置の2つを搭載する車の場合、普通車は10万円、軽自動車は7万円、中古車は4万円。

衝突被害軽減ブレーキのみを搭載する車の場合、普通車は6万円、軽自動車は3万円、中古車は2万円。

後付け装置導入補助は、ペダル踏み間違い急発進等抑制装置を搭載する場合、障害物検知機能付き4万円、検知機能なし2万円。



交付期間はR3年2月末まで予算額を超え次第終了)

太陽光発電施設

設置要綱見直しの次は条例化を

先進事例の調査・研究に取り組む

野田小百合 議員



自然と人を活かしたまちづくり

問 太陽光発電施設設置要綱の見直しがなされ、情報公開が進んだ。さらに条例化を検討しないか。

答 条例化に向けた検討を進め、先進事例等の調査・研究に取り組む。

問 自然資源の保全と活用を主眼とした環境基本計画を策定しないか。

答 今後、計画の必要性等も含め、研究する。

問 鳩山町では、平成26年にエネルギービジョンを策定した。住民が参画して、省エネ・創エネのまちづくりを考えないか。

答 新たに、町のエネルギー政策の方向性を示す必要性も含め、研究する。

マイナンバーカード

問 交付枚数のノルマがあるのか。

答 「交付円滑化計画」を作成し、月に毎月の交付枚数を報告している。

問 令和3年3月から健康保険証として利用すること。従来の保険証も使用可能か。

答 紙ベースの健康保険

証も使用できる。

問 町は、図書館貸出カード等に利用することを考えているか。

答 システム入れ替え時に検討する。

放射線副読本

問 再改訂版「放射線副読本」が、文部科学省から送付された。小中学校で配付されたのか。

答 配付した。

問 この副読本は、「原発事故による被曝は、健康に影響を及ぼすほどではない」という安心神話を教えようとしている。冊子の内容を確認したのか。

答 確認した。

問 新1年生の配付を教育委員会、校長会等で検討すべきではないか。

答 今後、検討したい。



回収した自治体もある「放射線副読本」

常任委員会レポート

総務産業委員会

臨時財政対策債が約28億円に

令和2年2月7日、所管事務調査を実施しました。

調査事項

地方交付税制度について

どの地域に住む住民にも一定の行政サービスが提供されるよう、地方公共団体の税収入では対応できない場合に、不足する財源を国が交付する制度です。

地方交付税は、総額の94パーセントが普通交付税、6パーセントが特別交付税です。

基準財政需要額から基準財政収入額を引いたものが、普通交付税額です。

基準財政需要額は、単位費用×測定単位×補正係数という算式で計算されます。

単位費用は、標準的な行政サービスを行うために必要な一般財源額を、全国水準を基に毎年度決められます。

測定単位は、人口、道路の延長・面積、児童生徒数、65歳・75歳以上の人口、世帯数、戸籍数などを指標としています。

補正係数は人口規模、気象条件等、社会的・自然的条件の差による行政経費について、測定単位の数値を増減したり、割合とす仕組みです。

鳩山町のデマンド交通など、公共交通は8割が特別交付税で措置されています。

います。今後、全国的にデマンド交通が普及していくと財源枠が決まっているので、交付税が減額される可能性があります。全ての地方公共団体の

財源不足額の総額が、地方交付税総額を上回った場合、その不足分は国と地方が折半で負担することになっており、臨時財政対策債という借金を各自治体で借り入れて賄うことになっていきます。

これは3年据置で20年償還です。元利償還金は、後年度の基準財政需要額に算入され、鳩山町は平成30年度末で、残高が約28億円になっています。



町の財政の資料

福祉文教委員会

少人数のよさを活かした経営の工夫、きめ細かな指導をこれからも続けていきたい

令和2年1月31日、所管事務調査を実施しました。

調査事項

鳩山幼稚園について

令和2年度は、入園予定数が11人で、合計28人の予定です。

園長1人、主任1人、教諭2人、学習支援講師1人、運転手3人、預かり保育・未就園児保育体験担当3人で、運営を行っています。

幼稚園は文部科学省の所管施設で学校教育法に位置づけられています。学校教育の始まりである幼稚園は、基礎を育成することが求められています。

園長、教諭より鳩山幼稚園の具体的な中身について、園だより・園の日

常・夏野菜などの栽培記録等を参考に説明を受けました。

少人数のよさを活かした経営の工夫、きめ細かな指導をこれからも続けていきたいという熱い思いが感じられました。



手作りした団子を刺す園児

る環境を私たちは、作っていると感じています。課題は、皆様に発信すること」と答弁がありました。

園児の減少を予想し、何に取り組んできたのか。鳩山町は幼稚園から大学まで学術機関がそろっているという特色もある。町として残す方向だったから、しっかりとPRして進めていっていただきたいと要望がありました。

「3年保育の検討は」の質問に、「町の状況等も加味しながら考えなければならぬが、今後、検討する必要があると考えている」との答弁でした。熱心な質疑をへて閉会しました。

無償化となった今、どのように鳩山幼稚園の特色を出していくのか、選ばれるための取り組みについて多く質問がありました。「遊びの中で子どもたちが、実感をもって体験の中で、学んでい



伝統行事を大切にする取組「餅つき大会」

一部事務組合協議会報告

町の事業を他の市町と共同して行っています。

坂戸地区衛生組合

提出された議案は7件で、慎重審議の結果、全議案可決・同意されました。令和2年度予算額は、2億6400万円で、鳩山町の負担額は2513万円です。

また、越生町島田園夫監査委員の任期満了により、鳩山町の戸口章監査委員が任命されました。

埼玉西部環境保全組合

提出された議案は6件で、いずれも可決・同意されました。

令和2年度予算額は、31億6331万4000円。鳩山町負担分は、1億9778万円です。

(仮称)鳩山新ごみ焼却施設関連事業では、施設関係工事費10億218



建設が進む(仮称)鳩山新ごみ焼却施設

0万円、施設周辺管理事業交付金2億円。

坂戸市、東松山市、川島町、小川町地域より、台風第19号による災害廃棄物359トンの受け入れ処理を行いました。

また、代表監査委員小川秀武氏の任期満了に伴い、鶴ヶ島市の鈴木眞治氏が任命されました。

西入間広域消防組合

提出された議案は6件で、審議の結果、可決・同意されました。

令和2年度予算額13億3105万円。鳩山町負担額は2億9514万円です。

内訳として、鳩山消防団費3228万円、消防団員95人分の報酬761万円。熊井地内防火水槽撤去工事195万円。大橋地内防火水槽修繕工事292万円です。

毛呂山・越生・鳩山 公共下水道組合

提出された議案は6件で、全て原案の通り可決されました。台風第19号の被害により、鳩山第二中継ポンプ場で浸水があり、モーターの修繕、除水運搬、電気系統の点検などが、補正予算を使って行われました。

総務省による地方公営企業会計制度の見直しに基づき、令和元年度より、

会計処理が従来の官公庁会計(現金主義、単式簿記)から、公営企業会計(発生主義、複式簿記)に変わりました。

令和2年度の収益的収入及び支出の予定額は、下水道事業収益16億2542万円。下水道事業費用17億6700万円。営業費用中、災害復旧費の財源に充てるため、企業債1114万円を借り入れます。

令和2年度の資本的及び支出の予定額は、下水道事業資本的収入7億6636万円。下水道事業資本的支出9億9838万円。資本的収入額が、資本的支出額に対し、不足する額2億3202万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2564万円、及び当年度分損益勘定留保資金2億637万円で、補てんします。

鳩山町の負担額は、1億3377万円です。

広域静苑組合

提出された議案は4件で、いずれも賛成多数で可決されました。

令和2年度予算額は、2億1300万円で、鳩山町の負担額は1070万円です。

東京都内で行われた火葬研大会において、越生斎場が癒しの火葬場として、訪れた人を優しく包み込む空間が各所に設けられ、周囲の自然環境が活かされていると、高く評価され、建築大賞を獲得しました。



癒しの火葬場として、高く評価された越生斎場

一部事務組合負担金 当初予算推移

(単位：万円)

| | H30 | H31 | R2 |
|--------------------|---------|---------|---------|
| 坂戸地区衛生組合 | 2510 | 2545 | 2513 |
| 埼玉西部環境保全組合 | 1億9994 | 1億9859 | 1億9778 |
| 西入間広域消防組合 | 2億8369 | 2億8790 | 2億9514 |
| 毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合 | 1億4164 | 1億3149 | 1億3377 |
| 広域静苑組合 | 1710 | 900 | 1070 |
| 合計 | 6億6747 | 6億5243 | 6億6252 |
| 鳩山町一般会計当初予算額 | 52億9300 | 58億5100 | 61億8600 |
| 鳩山町一般会計当初予算額に占める割合 | 12.61% | 11.15% | 10.71% |

議会クイズ

- 正解者の中から抽選で、2人の方に**町の特産品**を差し上げます。
- クイズの正解と当選者の発表は、次号の議会だよりに掲載します。

17号の当選者2人の方
おめでとうございます！
○楓ヶ丘鈴木 千鶴様
○赤 沼 大島真智子様

- ★前号の答え
① □ ② 八 ③ イ

応募方法

はがきに「答え・住所・氏名（ふりがな）・年齢・性別・電話番号」を記入してください。
議会に対してのご意見・ご感想などもお聞かせください。

（あて先）

〒350-0392
鳩山町大豆戸184-16
議会事務局クイズ係
（締切）5月25日（月）
（当日消印まで有効）

ぜひ奮って応募ください。お待ちしております。

問題1
令和2年度一般会計予算額はごくらひごくらひ。

問題2
一般会計予算討論を行った議員は何人でしょう。

問題3
今年の鳩山幼稚園の新入園児は何人でしょう。

① 41億円 ② 55億円 ③ 61億円

① 4人 ② 7人 ③ 11人

① 11人 ② 17人 ③ 28人

ご意見・ご感想を頂戴いたしました

たくさんのご意見をありがとうございます

〈傍聴アンケート〉

- 年代、傍聴回数、議会だよりを（読んでるか）
- 答弁者は原稿を読むことが多く、魅力的な議会になっていない。（70代以上、6回以上、毎回）
- 町債減額の10年後の目標とプランニングを表明していただきたい。（70代以上、6回以上、毎回）
- 多世代活動交流センター、給食センターなどのランニングコストや利用低迷。計画時にもっと議論し、責任を持って欲しい。（同右）
- 一般質問の内容が、日常感じる問題点とは、かなり違うものもある。（70代以上、初めて、時々）
- 早急に危機管理体制の構築を。（70代以上、6回以上、毎回）
- 給食センターの活用について、前向きな答弁が必要。（同右）
- 継続してよい点、改善策など具体的な提案が皆無。（記入なし）
- 町をどのように変えたかで評価したい。革新的議員であって欲しい。（70代以上、2〜5回、毎回）
- SDGsについて、手法は良いと思う。策定委員会には町民の参加を希望する。（70代以上、6回以上、毎回）
- 第5次総合計画の評価を

- 〓ご意見・ご感想
- ☆ 〓編集委員会「メニュー」

詳細に行い、第6次総合計画の参考にして欲しい。（同右）

- 人口減少対策について、大金をかけずに対策していく知恵はないのか。（同右）
- 泉井交流体験エリアの事業プランを提示して欲しい。（70代以上、6回以上、毎回）

☆ 執行部・議会に対して、書き切れないほど熱く厳しいご意見をいただきました。しっかりと受けとめて、議会活動・まちづくりに取り組んでいきます。

編集後記

3月定例会も終わり、予算が可決しました。賛成6反対5。賛成討論3人、反対討論4人が行いました。議員が一人ひとり真剣に悩み、熟慮し責任と覚悟をもって議決をしました。

町民から付託されて審議を行う議会は、「財政健全化と起債残高減少の取組みに関する決議」を執行部に総意として提出しました。執行部も議会も「任んで良かったまち」を目指す想いは同じはずです。

5月のまちづくりカフェは延期します。新型コロナで大変な日々が続きますが、皆さんで乗り越えましょう。

（中山）

第148号編集委員

- 委員長 大賀 広史
- 委員 野田 小百合
- 委員 松田 健一郎
- 委員 小鷹 義
- 委員 中山 清美
- 委員 関根 隆

表紙の写真

大豆戸三嶋神社の桜並木です。桜のトンネルで人気スポットです。

次回6月定例会は6月20日（水）から開催予定です

● 請願・陳情は5月25日17時までに提出してください。

● 議会ホームページから音声配信をしています。

● 音声配信速報版は翌日（休日を除く）から配信されます。

QRコードを読み込むと、議会のホームページが表示されます

